

事業名	生活衛生組合指導費		
細事業名	生活衛生指導事業費	財務コード	088202
担当部課室	福祉保健 部 衛生業務 課 生活衛生 担当 (内線)	3464	

調書番号	53
------	----

I 事業の概要

実施期間	始期 H12 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	補助((公財)山梨県生活衛生営業指導センター)		
目的	だれ(何)を対象に 生活衛生関係営業者	その対象をどのような状態にして 衛生水準の維持向上が図られている	結果、何に結びつけるのか 安心・快適な生活環境づくり
	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活衛生関係営業の経営相談、指導等を行う(公財)山梨県生活衛生営業指導センターへ、その事業費及び人件費を補助 ・山梨県生活衛生関係営業対策事業費補助金 補助率 10/10(国1/2、県1/2) ・山梨県生活衛生営業振興事業費補助金 定額(県単) ○生活衛生指導職員講習会への参加 		

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
活動指標	補助金の交付額	目標	17,911	16,995	17,079	16,148	16,601	17,537	17,537
		実績(見込)	17,911	16,995	17,079	16,148	16,601	17,537	
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		達成区分	b	b	b	b	b	b	
成果指標		目標							
		実績(見込)							
		達成率							
		達成区分							
決算(予算) 単位:千円		17,911	16,995	17,079	16,148	16,601	17,537	17,893	

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

活動指標	b	評価	国の補助金交付要綱で示された基準額に基づきほぼ予算どおり執行している。
成果指標	b		経営指導及び経営・施設改善や融資相談等業務を行うことにより、衛生施設の改善、経営の近代化、合理化を推進し、衛生水準の維持向上及び経営の安定が図られ意図した成果を上げている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	衛生水準の維持向上が図られ、安心・快適な生活環境づくりにつながっていく。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
その他	説明	効率的に事業も行われており、意図した成果はほぼ上げられている。過去にH16に県単補助金の削減などの見直しを行っている。
見直しの必要性	無	営業者の衛生水準の維持向上や経営の安定に貢献する事業が効率的に実施されている。

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明	
-------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。